



社団法人 松山青年会議所



Vol.4
2012

わかつばぎ

60年の歴史に 感謝しながら生き抜こう そして未来を切り拓こう

松山春まつり
お城まつり

愛媛だから市ダンス大会
報告

松山春まつり お城まつり 第60回記念式典

創立60周年記念式典

復興創造フォーラム2012
参加報告
他



Vol.
3

一理一事一長一便一り

社団法人松山青年会議所

第60代理事長 帽子 大輔



会員拡大とメンバーの育成に協力を

本当に暖かくなつたと思う。

私の家の近所にある道後公園には、松山の桜の開花の基準となる標本木（正式名称・植物季節観測用標本樹）がある。その標本木が五六六輪以上咲いたら開花と言われるのだが、それがなかなか咲かない。結果、今年の桜は平年よりも五日も遅い開花となつたのだが、その分久しぶりに桜を長く楽しめる春を迎えることができた。

その桜とともに毎年訪れるのが「松山春まつりお城まつり」である。二〇一一年は震災の直後ということで自肃ムードが高まり、止むを得ず中止となつただけに、今年は無事に開催され、多くの市民に参加いただけたことにホッとしている。特に昨年、ぎりぎりまで「まつり」の開催を望んでいた実行委員長の伊藤義

宏君が、今年は副委員長として担当である梶木龍臣委員長

を支え、委員会メンバー・L.O.Mメンバーとともに「まつり」をやり遂げたことは本当に嬉しい限りである。議案書には残らずとも、このような

一年一年のドラマが松山青年会議所の歴史に、メンバーの大好きな記憶や思い出として刻まれていくのである。また、

今年はその中に創立六十周年の記念事業の一つとして愛媛たから市ダンス大会が開催された。古川章一実行委員長と片山大輔副実行委員長、そして委員会メンバーの皆さんのが、苦しみが実った記念すべき日でもある。子供たちの笑顔とダンスに会場の人々は

上げたい。

さて、六十周年の歴史を刻む松山青年会議所の二〇一二年度も四分の一が過ぎた。賀詞交歓会や愛媛マラソン、青年経済団交流フォーラムに對話集会と忙しい日々を過ごしたが、これからが本番でもある。皆さんのそれぞれの担いである事業・運動を、悔いのなきよう、精一杯展開していただきたいと心より思つていい。しかしそれと同時に、今必要なことがある。それは、松山青年会議所の組織の歴史を繋ぐ、入会二年未満のメンバーの人材育成と新たな会員拡大である。今年は松平定剛委員長がひとづくり委員会を、富永良紀委員長が拡大アカデミー委員会を受け継いで、それぞれの運動を行つてくれている。ただ、この事業や運動

ならない。ぜひ、会員拡大とメンバーの育成に全メンバーの力を貸して欲しい。

一生懸命やりきつて、毎年組織が変わっていく単年度制のJCには、毎年きれいに咲く、桜のような良さがある。それが六十年間も続いてきたのだから素晴らしい。頃、



仕事や家庭やJCに忙しい時間を使っているが、美しい桜をゆっくりと眺めていると、それら全てを忘れることができる。この『わかつかさ』が皆さん的手元に届くころにはすっかり葉桜になつていて、新らしい息吹は、来年に向かつてもうすでに成長しようとしている。



三月十日(土)から十一日(日)にかけて、岩手県盛岡市の岩手産業文化センターAPIOにて第百三十九回総会ならびに復興創造フォーラム二〇一二が開催されました。この会は例年三月に東京で開催していますが、全国の会員会議所が被災地の現状を再認識し、新たな一步を踏み出す機会とするため、今年から三年間、東北での開催となります。今年度は岩手県での開催でしたが、二〇一三年度には宮城県で、二〇一四年度には福島県での開催予定です。

被災地の現状を知り、 復興への思いを新たに

松山からは、帽子大輔理事長

を筆頭に十二名(日本JC出向者含む)が参加しました。東北では三月でも雪が積もっていて、会場へ向かう途中の広大な雪景色を見ると心が癒やされました。

会場へ着くと、ロビーでは岩手県社会福祉協議会主催の被災施設による販売ブースが出展されていました。現地の方が一生懸命販売されている姿が、復興の芽のようにも感じられました。

会場では東日本大震災写真展が開催されており、多数の写真を見ると再び悲しみが込み上げ

てきました。また、被災地の小学生が描いた未来の町の水彩画もありました。木の上に建物が描かれ、「津波が来ても流されない家」と書かれているなど、

オーラムがあり、ジャーナリストの櫻井よし子氏と環境大臣の細野豪志氏、日本NPOセンターの田尻佳史氏をお招きし、パネルディスカッションが行われました。東日本復興支援を振り返り、継続的支援とは何かを議論し、志高く国益を導き国際社会で活躍できる青年の必要性を

問い合わせる内容でした。今後はオーラムがあり、ジャーナリストの櫻井よし子氏と環境大臣の細野豪志氏、日本NPOセンターの田尻佳史氏をお招きし、パネルディスカッションが行われました。東日本復興支援を振り返り、継続的支援とは何かを議論し、志高く国益を導き国際社会で活躍できる青年の必要性を問い合わせる内容でした。今後は

オーラムがあり、ジャーナリストの櫻井よし子氏と環境大臣の細野豪志氏、日本NPOセンターの田尻佳史氏をお招きし、パネルディスカッションが行われました。東日本復興支援を振り返り、継続的支援とは何かを議論し、志高く国益を導き国際社会で活躍できる青年の必要性を問い合わせる内容でした。今後は

オーラムがあり、ジャーナリストの櫻井よし子氏と環境大臣の細野豪志氏、日本NPOセンターの田尻佳史氏をお招きし、パネルディスカッションが行われました。東日本復興支援を振り返り、継続的支援とは何かを議論し、志高く国益を導き国際社会で活躍できる青年の必要性を問い合わせる内容でした。今後は



翌十一日には、エネルギー選択フォーラム「甦れ日本のエネルギー」自然エネルギーの可能性が未来を切り拓くが開催されました。趣旨説明の後、衆議院議員の鳩山由紀夫元総理をお招きし、井川直樹会頭との対談





マドンナ大使と吉田副専務



帽子大輔理事長の掛け声で出発し、ロープウェイ街から千舟町通りまでの約一・二キロを勇壮に練り歩きました。昨年は東日本大震災による自粛のため準備半ばで中止となり、今年は二年ぶりの開催で

桜が満開の四月八日(日)、松山春まつりのフィナーレを飾るお城まつりが開催されました。大名・武者行列は一九六七年から始まつた恒例行事で、松山市内の商店街を中心公募の市民約二百人が参加。

「愛媛たから市ダンス大会」も開催



した。お姫様にはタレントの南明奈さんをお迎えし、行列を見物客であふれました。当日朝の全体ミーティングでは、春まつり担当の歴史文化委員会・梶木龍臣委員長がインフルエンザに感染していることをメンバーに伝えると、一同騒然となりました。しかし、最も準備に力を注いだ梶木委員長が「メンバー全員で協力しなければ成功できない」と訴え続け、メンバーそれぞれが責任を持つて担いを果たしました。梶木委員長自身もマスクをしながら最後まで頑張り、無事にお城まつりを終えることができました。

城山公園では、フリーマーケットやご当地グルメフェスティなど多くのステージイベントも行われ、帽子理事長がテレビの生中継に出演してPRする場面もありました。松山JCでは、復興支援の一環松JJC六十周年記念事業の一つである「愛媛たから市ダンス大会」も開催されました。この事業の背景には、今春から文部科学省の学習指導要綱改定により中学校でダンスが必須



梶木委員長はインフルエンザに耐えて！



れ様でした。



愛媛たから市ダンス大会優勝チーム



復興支援ブース



愛媛 たから市 ダンス大会

(松山JC創立60周年記念事業)

■とき／4月8日(日)

■ところ／城山公園 堀之内



三月十七日(土)、松山市立子規記念博物館にて「公益社団法人日本青年会議所 全国大会運営委員会」が開催されました。この会は、全国会員大会開催に向けて公益社団法人日本青年会議所全国大会運営会議（以下全運）が開催主管LOMの現地に赴き、主管LOMと向かい合って対話し意見交換することで、より良い全国大会とする事が目的です。昨年の対話集会では、我々の松山大会における情熱やJCに対する熱意を、全運メンバーに十分伝えることができ、結果として開催の内定をいただくことになりました。今年は、その熱意を具体的な形にできていいかという前回よりもさらに踏み込んだ内容の確認となるため、我々も連日、準備会議や勉

強会を重ねてまいりました。そのため、当日はスムーズな進行で大きな失敗もなく、無事に会を終える事ができました。



当日は、愛媛県から高浜壯一郎副知事、松山市から武智喜代徳参与が来賓として出席。四国地区協議会・愛媛ブロック協議会・松山JCシニアクラブからも会長他多数のメンバーの皆様にご協力いただきました。総評にて全運の鈴木拓将議長から内容についてお褒めの言葉をいただいた上で、まだ時間があるから全てをゼロから始めるくらい柔軟に考え、協議を重ねて素晴らしい松山大会にしてほしいと激励されました。皆様よりいたいだいたいご意見を反映し、さらに内容の濃いものとしていきたいと強く感じた有意義な会となりました。

第63回全国会員大会松山大会 現地調査・対話集会

報告



「公益信託松山青年会議所 交通遺児等育英基金」 （通称／わかつかきファンド）受給者証授与式

本事業の重要性を広く市民に伝える



制度の採用が決定。一九八一年十二月二十八日に愛媛県教育委員会の認可を受けてスタートしました。

「教育格差」の拡大が叫ばれる昨今、不幸にも交通事故により遺児となつた学生が、経済的理由により「学びの機会」を奪われることは、地域にとっても大きな損失であります。未来を担う若者たちを、本基金を通してサポートし、授与式を行うことによって広く市民に基金の存在意義を理解していただくことで、基金の充実と継続を図ります。

この事業は、一九七二年の松山まつりにおける駐車場整理の謝礼金三万円から始まりました。協議の結果、当時社会問題とな

在意義を理解していただきこと、で、基金の充実と継続を図ります。



歴代の受給者から届いた二通の手紙が朗読されました。手紙には、入学の際には経済的に不安だったが、この奨学金により助けられ無事卒業できたことにに対する感謝が記されました。我々の先輩方から受け継いだ歴史に再び感謝し、我々もこの事業の重要性を市民に伝えていく責任があると感じました。

A photograph showing a group of people seated around tables in a room with yellow walls and a green patterned floor. The room appears to be a meeting or conference room.

マリンスポーツクラブ

発起人代表 池田 啓吾 世話役 正岡 尚起

海での交流を通じて幅広い友好関係を

この度、松山JCマリンスポーツクラブを発足する運びとなりました。このクラブは、マリンスポーツを通じて各会員同士が有意義な繋がりを持ち、幅広い友好関係を築くことを目的としております。内容としまして、マリンスポーツ全般を対象としており、マリンジェット、スキーバーディビング、船舶による遊覧などを定期的に行っていく予定です。ご興味のある方は、気軽に参加していただければと思います。

つきましては、設立総会を右記要領で開催したいと思いますので、入会希望者はあるつてのご参加をお願いします。

- 日時／2012年4月26日(木) 19:00～
- 場所／大和屋本店
- 会費／¥5,000
- 参加資格／
松山JCメンバー及び
シニアクラブメンバー



じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブ会長 菅野 崇



江崎 英夫 先輩

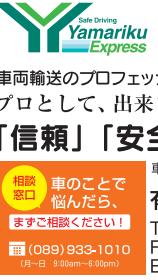
優勝おめでとうございます！

● 3月例会

お知らせ

日本JCじゃがいもクラブ3月総会において、(社)松山青年会議所が2013年度 第42回西日本地区大会の主管が決定いたしました。
(詳細等は決定後順次お知らせしてまいります)



 <p>鳩工事専門業</p> <p>株式会社 須賀組</p> <p>〒791-8006 松山市安城寺町263-11 TEL (089) 927-0777 FAX (089) 923-3961 E-mail : sugagumi@pop02.odn.ne.jp</p>	 <p>想いをカタチに…</p> <p>株式会社 松山建装社</p> <p>☎ (089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp</p>	<p>これからは「かしこく」つなげる</p> <p>MOBILE COM. smart network service & support</p> <p>NTTドコモ一次代理店・NTT西日本販売代理店 www.mobilecom.co.jp</p>
 <p>代表取締役 小泉 隆央</p> <p>株式会社 小泉自動車</p> <p>愛媛県松山市北井門町2丁目29-20 〒791-1105 TEL (089) 956-5518(代) FAX (089) 956-5528 E-mail : koizumi@netcruise.co.jp</p>	 <p>日本の宿 風姿花伝</p> <p>大和屋本店 四国・松山・道後温泉</p> <p>施設概要</p> <p>各室99室(和室59室/洋室シングル28室/ツイン12室)35名収容・能舞台・結婚式場・コンベンションホール・会議室・大小中会会場4室/料亭14室・レストラントークランブルーム/浴室・コピー・シャッピング・ロビーラウンジ・売店・大浴場・露天風呂・美粧室・宴会場・貸切・駐車場70台・送迎バスあり 愛媛県松山市道後湯之町20-8 〒790-0842 TEL089-935-8880 FAX089-935-8881 http://www.yamatoyahonten.com</p>	<p>愛されて50年… 心も新たに100年を目指して</p> <p>旧社名 (有)黒田電機商会</p> <p>愛和電設株式会社 AIWA DENSETSU CO.,LTD</p> <p>代表取締役社長 黒田 直</p>
<p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p> <p>留 株式会社 門屋組</p> <p>てるひこ 代表取締役社長 門屋 光彦</p>	 <p>ご予約・お問い合わせ 913-8839</p> <p>営業時間 17:00~00:00 (L.O. 23:00)</p> <p>松山市三番町1-11-3 西村商事ビル1F</p>	 <p>マルマストリク</p> <p>リフォーム&太陽光発電 クネット(手すり)</p> <p>松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津/営業所 http://www.marumastrig.co.jp/</p>
<p>出張買取 いたします!! 良質車・希少車も SJ</p> <p>SCHATZ JAPAN TOTAL CAR BOUTIQUE</p> <p>株式会社シャツツジャパン</p> <p>本社・ショールーム・松山市北吉田町246-1 TEL 089-989-0050 買取ステーション・松山市北斎院町481-3 TEL 089-989-0052 営業時間 9:00~21:00 定休日 火曜日 http://www.schatz-j.com/</p> <p>■car sales 国産車・輸入車・新車・中古車販売・自動車買取専業、オートオークション代行 ■metal plate 自動車板金塗装、事故板金塗装 ■inspection 車検・一般修理・一般整備 ■insurance 株式会社 損害保険ジャパン代理店 ジャッソ損害保険</p>	<p>人にやさしく、環境にやさしく</p> <p>廃棄物の総合処理</p> <p>松山容器株式会社</p> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 http://www.matsuyama-youki.jp/</p>	 <p>株式会社 ハート交通 真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎ (089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> <p>『白い旅人』のお供承ります。 全国どこへでも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます</p>
 <p>リフォームならお任せ!!</p> <p>株式会社 ビケン</p> <p>℡ 0120-06-3138 〒790-0041 愛媛県松山市保免上1丁目17-2 TEL: 089-947-3138 FAX: 089-947-5098 URL: http://biken-ehime.co.jp</p>	<p>不動産のことならお任せ下さい! ～賃貸・売買・物件管理・土地活用～</p> <p>Sanpuku THIRTY HOUSING SOCIETY SANPUKU</p> <p>三福社宅サービスカンパニー</p> <p>〒790-0012 松山市湊町5丁目5-5 TEL/089-915-2232 FAX/089-913-0329 URL/http://www.3pu.co.jp</p>	<p>分譲地 + デザイン住宅 = 松平不動産</p> <p>M DESIGN HOUSE PLANNING & PRODUCE matsudaira</p> <p>株式会社松平不動産</p> <p>〒791-0112 愛媛県松山市下伊台町1382-1 TEL.089-914-0010 www.matsudaira.co.jp</p>
<p>PASTEM </p> <p>環境と未来を考えるシステムの包装商社</p> <p>株式会社パステムマリザワ</p> <p>〒791-8507 愛媛県松山市久万ノ台695番地1 TEL 089-925-7811(代表) FAX 089-924-5993</p>	 <p>車両輸送のプロフェッショナル私たち山内陸送が「運ぶ」 プロとして、出来ませんとは言いたくない! 「信頼」「安全」「確実」「丁寧」</p> <p>車のことで悩んだら、まずはご連絡ください。 有限会社 山内陸送</p> <p>TEL (089) 933-1010 FAX (089) 933-3548 E-mail : info@yamariku.jp</p>	<p>熱・水・環境のベストパートナー</p> <p>MIURA</p> <p>三浦工業株式会社</p> <p>http://www.miuraz.co.jp</p> <p>四国支店 松山市堀江町1201-2 〒799-2651 松山営業所 TEL 089-979-1113</p>
<p>元気が1番!</p> <p>地域に愛され、社会に貢献</p> <p>APPY印刷</p> <p>〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30 TEL089-956-2442 FAX089-956-2180 E-mail:amanop@poppy.ocn.ne.jp</p>	 <p>車のことで悩んだら、まずはご相談ください! 車のことで悩んだら、まずはご連絡ください!</p> <p>有限会社 山内陸送</p> <p>TEL (089) 933-1010 FAX (089) 933-3548 E-mail : info@yamariku.jp</p>	<p>～地域の文化を大切にする～</p> <p>清酒 桜うづまき</p> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p>

- 国民に必要な憲法のあり方を考えよう -

四国四県 同日開催

全国一斉憲法講演会

憲法タウンミーティング

2012年5月12日土曜日

憲法タウンミーティング 2012 (松山会場)
「憲法は何のために存在するのか?-立憲主義を考える-」

講演：倉澤 生雄 氏 (松山大学 法学部 准教授)

(会場) テクノプラザ愛媛テクノホール
 松山市久米満田町337番地1 TEL(089)960-1100
 開場13:00 / 開演13:15 入場無料

■お問い合わせ先 / 089-34-5559 URL: http://www.12.jaycee.or.jp/2012/shikoku/ehime/
 ■主 催 / 公益社団法人 日本青年会議所四国地区愛媛ロック協議会



日本国憲法について意識の向上と再認識。
 国民一人ひとりが考えましょう！



JCI

<p>日本料理</p> <p>すし丸</p> <p>私たちが誇る故郷の味、伊予松山の食文化ー 創業六十年を越えて、未来に伝えたい…</p> <hr/> <p>株式会社 三好食産 http://www.sushimaru.co.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本店 松山市二番町2丁目3番地2 TEL 089-941-0447 FAX 089-945-1688 ■ 道後店 松山市道後湯之町20-12 ホテルパティオドウガ1F TEL・FAX 089-932-6157 ■ 仕出しセンター 松山市越智3丁目15番4号 TEL 089-958-0033 FAX 089-958-0034 ■ シーサイドレストラン 今治市菊間町田之尻 松山シーサイドCC 2F TEL・FAX 0898-54-5421 	<p>オールドイングランド</p> <p>道後山の手ホテル</p> <p>松山市道後鷺谷町1-13 TEL 089-998-2111 www.dogo-yamanote.com</p> <p>シングル(1泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円 ※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※休前日2,100円UP</p>
<p>大理石・庭石・エクステリア・タイル</p> <p>M・G・Mストーン株式会社</p> <p>Miura.Granite.Marble.STONE.CO.LTD.</p> <p>お墓・墓園・お墓のリフォームのことなら</p> <p>お墓の斎院</p> <p>〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1 TEL 089(974)5915 FAX 089(974)5917</p>	<p>E-package</p> <p>やさしさを包む 資源循環型社会へ…</p> <p>愛媛パッケージ株式会社</p>

お墓のさや 検索

MGMストーングループ